



互に磨合 みんなが輝く 萬歳

学校だより第9号
旭市立萬歳小学校
令和6年9月20日発行



創立150周年を迎えます

9月22日、萬歳小学校は150周年を迎えます。明治7年の開校以来、何世代にも渡ってこの地の教育を担ってきました。この150年の間の卒業生は、3,000名を超えています。まさに歴史と伝統を紡いできた小学校です。

この記念となる年にあたるわけですが、萬歳小では、様々な行事の関係から6月に記念集会を実施し、5・6年生が萬歳小や樺の海の歴史を調べ、発表しました。この集会は、多くの保護者の方にも参観をしていただきました。こどもたちは、この記念集会で行った発表の内容をもとに、それぞれ感じたことを文章にし、文集を作成しました。

また、この150周年を記念して、オリジナルのクリアファイルを作成しました。在校生への配付はもちろんのこと、地域の皆様にも配付をする予定であります。



150周年記念文集



150周年記念クリアファイル



このドローンで撮影



こんな画像も候補に

人権教室を実施（4年）

9月6日、人権擁護委員の方々をお招きして、4年生を対象に人権教室を実施しました。

「名前 それは燃えるいのち」と題し、自分の名前、そして友達の名前に込められた思いを知ることにより、周囲の人々や自分自身を大切にしようとする心を育むことができました。

今回は、4年生を対象にした授業でしたが、萬歳小の子どもたちみんなが、楽しく幸せに生活できるよう思いやりをもって、生活していくことを願っています。



授業の様子

1年生は図書館へ

9月10日、1年生は国語科の学習の一環として、旭市図書館へ行ってきました。

はじめに、絵本の読み聞かせがありました。楽しいお話をいろいろ聞くことができました。その後、図書館にはたくさん種類の本があること、本をどのように探したらよいかなどを説明してもらいました。最後に、それぞれが借りたい本を借りました。自分一人で借れたことがなかったので、ちょっとドキドキしている様子うかがえました。

短い時間でしたが、図書館のことがよくわかりました。旭市図書館の皆様、丁寧に対応していただきありがとうございました。



いろいろな本がたくさん...

ボランティア出前講座（3・4年）

9月10日、さわやかちば県民プラザの方を講師としてお招きし、3・4年生を対象に「ボランティア出前講座」を開催しました。この授業は、これから取り組む福祉教育を進めていく上でのガイダンスを兼ねています。

子どもたちは、はじめに「ボランティア」という言葉からイメージすることを考え、グループで意見交換するなどして、改めて「ボランティア」って何だろう？と考えを深めました。

講師の先生から、ボランティアは特別に何かをするということではなく、自分たちがしているちょっとしたことがボランティアにつながっているとの話を聞き、子どもたちはボランティアに対するイメージが大きく変わりました。そして、小さな行動が地球環境の保全に、笑顔の挨拶が周囲の人の幸せにつながることを感じ取りました。

さわやかちば県民プラザの皆様、遠くまでお越しいただきありがとうございました。



風呂敷でエコバッグもボランティア



何ができるか考えました



一人ひとりが実践していきます

3年生はスーパーマーケットの秘密を調査

9月12日、3年生は社会科の学習の一環として、学区のスーパーダツノさんを訪問しました。普段は見ることのないバックヤードを見学しながらお店の人からの説明を聞きました。お店としてお客さんが求めていることを知り、商品を守るための工夫がどのように行われているのか、感じ取ることができました。最後に、おうちの人から頼まれた商品を購入する買い物体験を行いました。

以前から行っていたスーパーですが、校外学習で訪ねると、新しい発見がたくさんありました。



バックヤードで説明を聞きました

5年生は宿泊体験学習

9月12～13日に、5年生は水郷小見川青少年自然の家で宿泊体験学習を実施しました。今年度から中和小とともに実施し、一緒に活動できる内容は協力して行いました。

2日間とも、真夏を思わせるような天候で暑さが心配されましたが、みんな体調を崩すことなく、2日間を無事終えることができました。



ジャガイモ切っています



おいしいカレーを食べました



キャンドルファイヤー



カヌー体験



みんなで記念撮影